

院内イベント等

院内イベント

- みきゃんと写真撮影
- オレンジ風船配布
- 医療安全標語の掲示 & 投票
- イラストKYT(小児胸部レントゲン撮影)掲示 & 投票
- イベント参加者にファイルorティッシュ配布
- 館内放送



職員

- ワッペン
(9/10～9/17)
- オレンジマスク



イベント参加人数

- みきゃんとの写真撮影:**26組**
(外来14組・病棟12組)
- 医療安全標語参加人数:**43名**
- イラストKYT参加人数:**30名**
- 風船配布数:**13名**



写真撮影の様子



医療安全標語の掲示



イラストKYTの掲示

医療安全標語掲示 & 投票の結果

患者さまやご家族等に標語を選んでいただき
オレンジシールを貼っていただきました。

①名乗って確認、見て確認、たどって復唱、誤認ゼロ！

②その違和感 患者とあなたを守ります

③「言える」「聞ける」「助け合える」その風土が
医療の質と命を守る

④多忙でも「急がば回れ」で丁寧に、
省略・手抜きが事故の元

⑤あれっと思うその違和感 立ち止まることは無駄じゃない

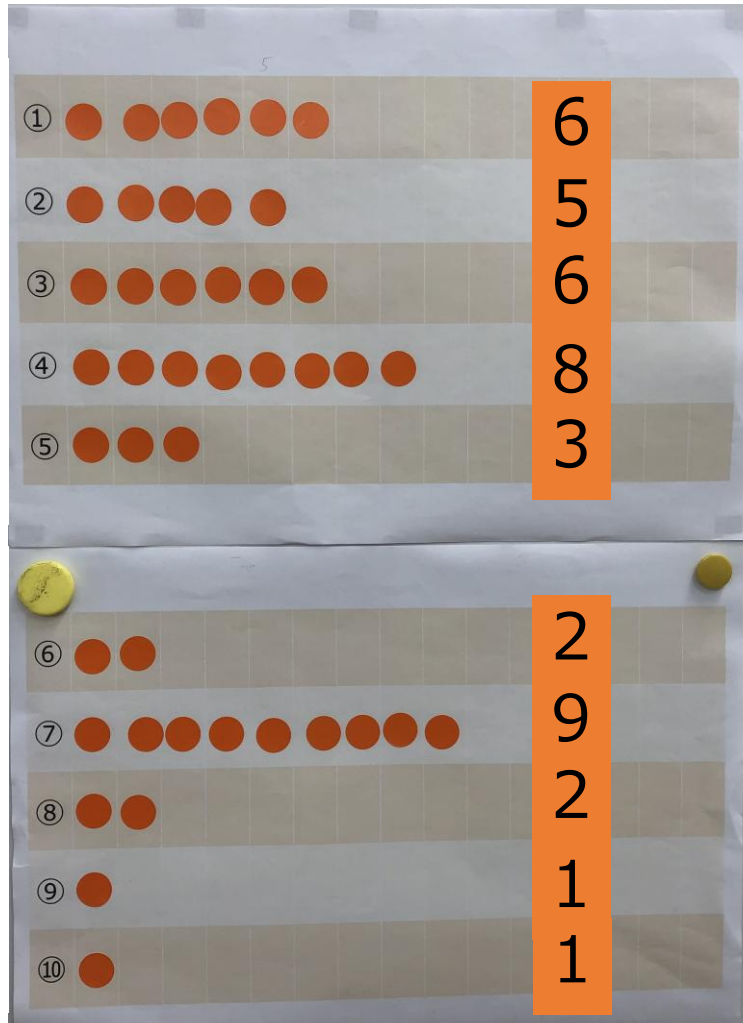
⑥ながら作業に ご用心 命に集中 全集中

⑦こどもらの 小さな体に 大きな配慮

⑧守り抜く、すべての命、One Team

⑨報告で、未来の医療を、安全に

⑩与薬後は、体外取り出し不可能です！
与薬前、6 Rを確実に！



1位⑦こどもらの
小さな体に
大きな配慮

2位④多忙でも「急がば回れ」で
丁寧に、省略・手抜きが事故の元

3位①名乗って確認、見て確認、
たどって復唱誤認ゼロ！

3位①「言える」「聞ける」
「助け合える」
その風土が医療の質と命を守る

イラストKYTの掲示 & 投票

世界患者安全の日



小児胸部立位レントゲン撮影のイラストを見て「危ない」と思う箇所にシールを貼ってください。

➤ 小児の頭部を無理やり押さえている:5票

-当院ではキャラクター人形などを用いて不安をやわらげるようにしています。

➤ 放射線技師が一人で対応している:3票

-時間内2～3名
-当院では、複数の職員で安全な実施に努めています。

➤ 子どもが暴れている(足が浮いていて危ない):11票

-当院では不安軽減を行うなど
複数の職員で安全な実施に努めています。

➤ 足台があることが危ない:10票

-原則使用しないこととしており、
例外として撮影装置の可動域に制限がある場合のみ、
低い足台を使用しています。

➤ レントゲン装置が固定されていない場合危ない:1票

-当院では固定型の装置となっています。



子ども目線に配置している

患者の実体験

開院時間外では放射線技師一人で対応することがあるためご協力をお願いします。

正面玄関での様子



多くの患者さまやご家族とみきゃんがふれあい
世界患者安全の日を知るきっかけとなれば幸いです。

正面玄関での様子



多くの患者さまやご家族とみきゃんがふれあい
世界患者安全の日を知るきっかけとなれば幸いです。

病棟訪問での様子



NICU訪問

当日は訪問できなかった病棟もありましたが、
多くのふれあいができました。



病棟訪問での様子



当日は訪問できなかった病棟もありましたが、多くのふれあいができました。



院内職員もイベントに参加しました。



川上院長には、オレンジマスクと
ワッペンに加えて
オレンジ色を取り入れた
自前の服装で、イベントを
盛り上げていただきました。

今治市公会堂のライトアップ



通常時は白色のライトアップですが、当日は「世界患者安全の日」のテーマカラーであるオレンジ色にライトアップされていました。

ご協力いただいた皆様ありがとうございました。
来年の「**世界患者安全の日**」も
よろしくお願いします。

